

# 〈川越一番街商店街の無電柱化〉

川越市には、異なる時代の景観特徴を活かしながら商業活性化を目指す、いくつかの商店街があります。その中の一つが、明治の蔵造りの町並みを残した川越一番街です。

## ◆電線が無電柱化されるまで・・・

昭和60年度コミュニティマート構想モデル事業(商売環境を良くして市街地や商店街などを活性化させようと街モデルを構想し、事業を進めていくこと)のなかで提案される。



電力会社や、県、市に働きかけ、トランスを設置する場所を承諾されることが条件で川越市が中心となって進めることになる。(商店街が道路上でない場所にトランスの設置場所を探す、1年かかる)



承諾を得て地中化促進会議が平成2年4月発足。



各町内での説明会などを数回行い、平成3年1月工事開始。



平成4年9月末に完成。

※川越市の下水見直しに併せて関係各社がそれぞれの工事を行ったため、商店街の負担はなし。

※ 共同溝でできなかったこと、併せて歩道部分の整備ができなかったことが当時の心残り。

(現在は石貼りの塗装がされている)



「バス停の後ろに置かれたトランス」

「私達」が住む日本の空を、「私達」が美しい空へ変えましょう！

# 美空～MISORA

発行日：2009年5月15日(金)

発行者：NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

## 第11号

### 【特集】

蔵造りの町並み

## 小江戸川越 ～無電柱化のとりくみ～

今回は、埼玉県川越市の無電柱化の事例をご紹介します！現在の東京では見られなくなった、江戸情緒を漂わせるとても美しい町並みは、全国的にもたいへん貴重な町並みとして評価されています。そんな、「歴史的町並みの保存による経済活性化」ではなく、「歴史的町並み保存のための経済活性化」という考え方を大切にしている川越のまちづくりを無電柱化のとりくみを中心にをご紹介します！



「時の鐘」

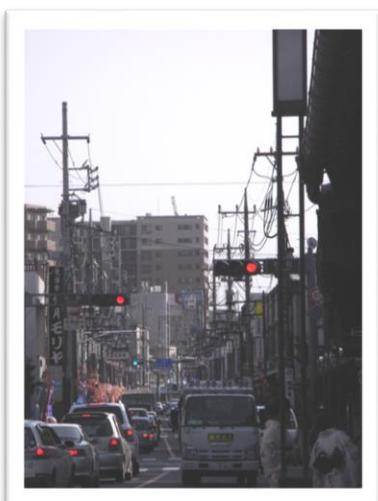
明治26年川越大火で、町の3分の1が焼失。その後、最高の防火建築である蔵造りの商家が立ち並ぶようになった。

商店街の若手や、蔵の町並みに関心のあるものが、まちづくりのために川越蔵の会発足。

商店街活性化のために、町並み委員会が発足し、町づくり規範(提案型ルール)を策定。

下の2枚の写真は、同じ場所から体の向きを変えて撮影したものです。左側は、すでに無電柱化されている一番街商店街。そして右側は、地中化されていない道路です。電線がないだけでこんなに景観が違うということを実際に見て、感動してしまいました。

## 空の広さが全然違う！ 落ち着いた街並みを堪能



電柱や電線で隠れていた蔵作りの家並みも  
ビジュアルになり、街の景観が一変！

どこか懐かしい雰囲気漂わす川越の町並みに、  
観光客も惹きつけられているよう

す。  
当NPOのHP(ホームページ)でも、最新情報を詳しく載せていきますので、ぜひこちらへもアクセスしてください！

<http://nponpc.org/top.aspx>



### ◆無電柱化の効果…

町並みが観光資源になったことで、**地域商業が活性化！**

知名度向上による**経済効果**も！

NHKの大河ドラマ「春日の局」にあわせ、  
観光客は、**年間150万人から400万人**に増加！

川越のイメージアップによって**地価が安定！**

無電柱化は、  
観光や経済の面でも  
効果があるんです！

## 商売繁盛！



#### ☆お知らせ☆

7月に無電柱化に関するセミナーを開催します！！

見学会と講演会の二部構成を予定しております。

見学会では、歴史的町並みを見学できます！

また、講演会では興味深いお話をたくさん聴いていただけます！  
ふるってご参加ください！！詳細に関しては次号でお知らせします。

### メールマガジンも好評配信中です！！

当NPOでは、メールマガジンも配信させていただいております。

無電柱化に関するコラム・情報を月2回お楽しみいただけます！

ぜひこちらにもご登録ください！

アドレスはコチラ → <http://www.mag2.com/m/0000266000.html>